

親子体験教室で

いつもと違う何かを再発見!

親子体験教室とは？

お父さんやお母さん、おじいちゃんやおばあちゃんと一緒に、スポーツや趣味、日本の伝統文化などを学習することを通して、親子のコミュニケーションを豊かにし、子育ての喜びを感じてもらうために、また、親には普段見られない子どもの姿を、子どもには親の輝きやぬくもりを、互いを感じてもらうために、今年度から実施しています。これからも、1年を通して実施しますので、参加をお待ちしています。これからも今年度はこれまでに2回、けん玉教室と料理教室を実施しました。今号では、これら二つの教室の様子を紹介します。

☆けん玉教室

親子体験教室の第1回目として、けん玉パフォーマーの「ずくまだんけ」の2人を講師に迎え、7月29日(月)に「けん玉教室」を実施しました。夏休み期間中ということもあり、たくさん親子が参加しました。

披露してくれました。けん玉パフォーマーならではの見事な技の数々に、子どもも親も大変感動していました。けん玉で遊ぶことの楽しさが伝わる実演でした。



その後、講師の2人に教わりながら親子で実際にけん玉の使い方を練習しました。けん玉を普段使いの慣れないため、皆さん最初は大変苦労していましたが、最後は大



分上達した様子でした。特に子どもは覚えが早く、あっという間に上手にけん玉を使いこなせるようになる子どももいました。そんな子どもに負けずに技を覚えようとする親。とても楽しそうでした。

☆料理教室

第2回目の親子体験教室として「料理教室」を7月30日(火)に実施しました。第1回目に引き続き、多数の親子が参加していました。今回の料理教室では、「栄養サポートブースタッフ」の皆さんを講師に迎え、休みの日に子どもに朝食を作ってもらうことを目標に、早く手軽に作れる簡単レシピに挑戦しました。子どもたちは初めてする料理に戸惑っていましたが、少しでもおいしく上手に作れるよう奮闘していました。スタッフの方々の協力もあり、皆さん上手に料理が作れて満足そうでした。



調理の際には、器や包丁などを慣れない手つきで使う子どもの手に、親がそっと手を添えるなど、親子が協力しながら調理している様子がたくさん見受けられました。今回の料理教室を通して、親は普段あまり見ることのない新しい子どもの姿を再発見したようです。

